

2023年2月24日

金融庁  
日本銀行

## 2022年度金融知識普及功績者表彰について

本日、金融庁と日本銀行では、「2022年度金融知識普及功績者」として、個人の部14名、団体の部1団体を表彰することとしました。

金融知識普及功績者表彰は、金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者及び団体に対して、その功績を顕彰するものです。

表彰の対象となる者及び団体には、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名による表彰状等を授与します。表彰状等の伝達は、後日、全国の都道府県において行います。

### お問い合わせ先

金融庁 Tel : 03-3506-6000(代表)

総合政策局総合政策課

(内線 3716、2189)

---

日本銀行 Tel : 03-3279-1111(代表)

情報サービス局

(内線 4710)

---

## 2022 年度金融知識普及功績者一覧

[個人の部]

(敬称略)

1. なかた つるこ  
中田 鶴子  
(青森県)
  - 金融広報アドバイザーとして、時代の流れによって変わりつつあるテーマについて数々の事例を交えた講演を実施。金融についての知識や情報をわかりやすく伝えるために受講対象に応じたレジュメを作成するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
2. いしがき なおみ  
石垣 直美  
(宮城県)
  - 金融広報アドバイザーとして、各年齢層に求められる多様なテーマに積極的に取り組んでいる。成年年齢の引下げや、高等学校での学習指導要領の改訂に伴うニーズの高まりに応じて意欲的な活動を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。
3. おおく ぼかずき  
大久保和之  
(栃木県)
  - 金融広報アドバイザーとして、学校や公民館での講演に積極的に取り組み、毎年度多数の講義を実施。成年年齢引下げに伴う矯正施設における講座のように金融包摂の観点に基づいた金融教育にも積極的に取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
4. いたばし みよこ  
板橋美代子  
(群馬県)
  - 金融広報アドバイザーとして、金融経済から生活設計までの幅広い分野の講演を実施。児童から高齢者まで、全ての年代の方に対し、分かりやすい説明を行い、質問に対しても懇切丁寧に回答するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
5. たけもと やすこ  
竹元 泰子  
(千葉県)
  - 金融広報アドバイザーとして、子供から子育て世代を中心に幅広い層に対して、キャッシュレスや終活関連等の近時関心が高まっているテーマに積極的に取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
6. しんき あきひろ  
新喜 章弘  
(石川県)
  - 金融広報アドバイザーとして、終活・相続関連を中心テーマとした講演を実施。相続手続支援センター所長としての豊富な知識、経験を生かして、シニア層に向けて積極的な啓蒙活動を働きかけるなど、金融知識の普及・向上に貢献。

7. ふるかわ まさふみ  
古川 雅文  
(長野県)
- 金融広報アドバイザーとして、高校生や大学生に向けて、これから社会に出るにあたって必要な知識について分かり易く授業を行い、若年層の金融リテラシー向上に貢献するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
8. みつもり つかさ  
光森 司  
(兵庫県)
- 金融広報アドバイザーとして、幅広い世代を対象として講義を実施。キャッシュレスなどの外部環境の変化を踏まえた講演テーマにも、工夫を施しながら精力的に取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
9. あかい か ほる  
赤井カホル  
(和歌山県)
- 金融広報アドバイザーとして、25年以上に亘る消費生活センターの経験を基に、幅広い啓発活動を実践。受講者が効率的なお金の使い方に関する知識を確実に身に付けられる工夫をし、その金銭感覚を育成させるなど、金融知識の普及・向上に貢献。
10. むらた ひろこ  
村田 弘子  
(鳥取県)
- 金融広報アドバイザーとして、児童養護施設等の入所児童や職員に対して幼児期の金融教育を中心とした継続的な金融教育を実施。児童生徒対象の講座では、自ら開発した教材を使い、楽しく学べる工夫をするなど、金融知識の普及・向上に貢献。
11. うめつ ようこ  
梅津 洋子  
(徳島県)
- 金融広報アドバイザーとして、精力的に講座を実施している。ファイナンシャル・プランニング技能士としての知見や経験を活かし、子ども向けの金銭教育から、成人向けの生活設計や終活についての講演まで行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。
12. さかい てるみ  
境 輝美  
(香川県)
- 金融広報アドバイザーとして、開催地の特徴、統計データなどの情報収集のうえ、開催地にマッチした情報提供を心掛けるほか、「子育て世代」、「シニア世代」など対象に応じた家計管理・資産形成の提案を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

13. たけだ さきえ  
武田 咲枝  
(愛媛県)
- 金融広報アドバイザーとして、参加者に合わせて工夫した講座を実施。高齢者の金融トラブル被害防止や小・中・高校生の年齢に応じた金銭教育に関する講座の講師を積極的に務め、金融知識の普及・向上に貢献。
14. なしろ よしえ  
名城 佳枝  
(沖縄県)
- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャル・プランニング技能士としての知識・経験を活かした講義を実施。幅広い年齢層に対し、それぞれの属性や生活環境等を反映した家庭生活を基盤とした金銭教育を行い、金融知識の普及・向上に貢献。

〔団体の部〕

1. <sup>えひめけんりつ</sup>愛媛県立

<sup>うちここうとうがっこう</sup>内子高等学校

<sup>おだぶんこう</sup>小田分校

(愛媛県)

- ・平成 30・令和元年度の2年間にわたり、「金銭教育研究校」として、金融教育の推進を図るための実践・研究を実施。
- 金融教育研究指定校の委嘱を受ける前から、金融リテラシーの醸成に向け、多年にわたり活動している。
- 金融教育に視点をおいた教科指導、ホームルーム活動の実践、各種行事への参加など、綿密な計画の下、効果的な金融教育を展開し、金融知識の普及・向上に貢献。